

ボランティア・市民活動情報誌

コンボ Comvo

コンボ

2019
11
vol. 241

communication × voluntary



特集

誰一人取り残さない

～SDGs「持続可能な開発目標」～

人とひととのつながりが、格差をなくすまちづくり

すみよし隣保館 寿

5 おおさか市民フェスタ2019 参加者募集

8 お風呂屋さんへ行こう!こども銭湯で心も身体も温まる
朝日温泉



住吉輪読会では、それぞれのペースに合わせて日本語を学びます

特集

誰一人取り残さない
SDGs「持続可能な開発目標」

人とひととのつながりが、

格差をなくすまちづくり

公益財団法人住吉隣保事業推進協会(すみよし隣保館寿)

南海高野線、住吉東駅を降りた目の前に、ひととき目を引く新しい建物があります。大阪市住吉区にある『すみよし隣保館寿』。時代とともに名称を変えながらも住民の悩みや困りごとに寄り添い、人権尊重のまちづくり活動を60年近く続けています。

住民の困りごとから

はじまった識字教室

1966(昭和41)年からはじまった識字教室『住吉輪読会』。

「始めた当初はみんなで輪になり、教科書を順番に読んでいく活動でしたが、ひらがなが読めない人、漢字を読めない人が多く、活動当初の運営はかなり難しかったと聞いています」と話す隣保館常務理事の友永健吾さん。現在は毎週水曜日と土曜日の午後1時から

10 人や国の不平等をなくそう



3時まで開催し、学習者には94歳の人もいます。

学習者をサポートするのは、元隣保館職員や元教師、識字・日本語ボランティア養成講座の修了生など。なかなか雰囲気のもと教室の学習活動がおこなわれます。

「最初は生活のために学び始めた人が、文字を習得していくと、自分の想い

を表現したい意欲が湧き、『部落解放文学賞』に応募する人がでてきました」と学ぶことにより、生活の質が向上していくことを実感している友永さん。

海外から日本に来て暮らす人たちが増えてきて、言葉がわからず心細く、苦しい思いなど、困っている人たちの学習を保障しようとして2001（平成13）年4月からは日本語教室を毎週木曜日午後7時から9時まで開催しています。

当事者と地域のつながりが大切

隣保館では、こどもたちの居場所・活動場所がなくなってきたという現状

に、子育て・教育という面で、こどもを対象とした事業を組み立てています。その一つが、『寿こども料理食堂』で毎月第2・4火曜日の夕方から実施しています。運営するうえで大切にしていることは、こどもたちが料理を作ること。「食」を通して、こどもたちの自立をうながすと同時に、安心して来れる居場所となること

を心がけています。学校、隣保館、コミュニティソーシャルワーカー、区役所などが集う会議で、こどもたちの孤食や偏食という問題が話題になりました。

そのことをきっかけにこども食堂を実施することになりましたが、月2回の実施で、こどもたちの栄養はまかなえません。だったら、自分自身の力で料理ができるように「食育」に力をいれたい」と運営方針を決めました。こどもたちに料理を教えてくれるのは地域のボランティアと大学生ボランティア。ボランティアの中には、学校や保育所の給食調理員をしていた人もいます。「こども食堂、次いつやるん？」との声も聞かれ、こどもたちは楽しみながら参加しているようです。

また、こどもたちが自ら学ぼうとし、学びを応援する活動『住吉ベんきょう会』を実施。こどもたちが、友だちや学習支援ボランティアなど様々な人との「であい」や、地域でのイベントに参加するなどの「体験」を通して、互いを尊重し、自らの持つ可能性を信じ、未来を切り拓いていってほしいとの思いから始めました。

住民十色で地域課題を解決！

これまでは、地域の困りごとは、隣保館でなんとかしよう」と活動してきた

ましたが、「自分たちの地域の課題を自分たちで解決する力がある」と感じ、地域住民と一緒に地域の課題と住民の得意なことをマッチングするという新しい取組みを始めています。

今後、隣保館がこれまでの蓄積しているノウハウをいろいろな団体、人へ提供することで、地域住民の自立支援や共生社会の実現、地域住民の人権感覚や人権意識の向上をめざしています。

SDGsの「不平等をなくす」ためにできることは、「色々な文化や価値観があり、理解し合うことが難しい」ともあり、でもまずは、相手を知ろうとすることが始まりです」と友永さんは言います。隣保館は時代の流れの中で、何度も閉館の危機に陥りました。しかし、こうして存続できたのは、安心して相談できる身近な場所として、生活に密着した活動拠点として住民から親しまれ、不利な立場にいる人たちとの格差をなくすための取組みが必要とされてきたからです。



人権尊重のまちづくり活動に取り組む隣保館の友永健吾さん



大阪芸術大学デザイン学科 松沼 利恵

赤い羽根共同募金

10月から始まる共同募金にご協力よろしくお願いします



共同募金は、誰でもいつでもどこでも、生涯参加できるボランティア活動です。子どもころは小銭をためて、募金をした思い出があります。ひとりの市民が、少しずつ思いを形にして、まえる寄付文化を作りましょう。

大阪市ボランティア・市民活動センター所長
上野谷加代子

令和元年度(第73回)共同募金運動はじまる

今年も10月1日から、全国一斉に、共同募金運動が実施されます。

大阪府共同募金会は、長年にわたるみなさまのあたたかいご支援とご協力に深く感謝するとともに、住民に最も身近な地域福祉活動をより一層支援するために、募金運動への参加やいつでもどこでも寄付できるさまざまな機会をつくり、募金増に向け府民のみなさまや企業・団体にご協力を呼びかけています。

今年の募金目標額は歳末たすけあいを含めて、8億5千万円。府内の市区町村社会福祉協議会を通して行われる、住民のみなさまに身近な地域福祉事業や、社会福祉施設の整備、社会福祉団体・ボランティア団体等の活動支援などさまざまな福祉事業を支える大切な資金となります。

共同募金は、誰もが参加できるボランティア活動です。いつでもどこでも身近に取り組めるボランティア活動として是非とも多くのみなさまのご参加ご協力を今年もよろしくお願いいたします。(大阪府共同募金会)

東北 第10回ポジティブ生活文化交流祭 関西 運営&交流ボランティア募集 九州

2011(平成22)年から、地域も立場も越えてみんなが知り合うことが、いざというときに大きな力になるという思いで「東北⇄関西⇄九州ポジティブ生活文化交流祭」を開催。今年で第10回目となります。

～今年のテーマは

『誰も取り残されない&持続可能につながる』

誰もが困った時に声をかけあう&気遣う。

お互いが取り残されないためのつながりづくり。

どうすればこれからもこんな関係性を続けていけるのかを一緒に考えましょう。

日時 11月23日(土・祝) 午前11時～午後4時(雨天決行)

場所 大阪市立長居公園自由広場(東住吉区長居公園1-23)

ボランティア活動内容

各出展ブースへの応援、運動会(綱引き・たまりいれ)&交流ブースのお手伝い、記録写真、会場内の整理(ゴミ箱やトイレ)、机いすの移動や搬入搬出時の交通整理など

ボランティアの活動時間

11月23日(土・祝) 午前7時30分から午後4時30分

・朝の部:午前7時30分から9時

・午前の部:午前9時から午後1時

・午後の部:午後12時30分から午後4時30分 ※雨天決行 荒天中止

参加費 会場までの交通費は自己負担をお願いします

参加条件 ・16歳以上(高校生可)

・午前の部、午後の部のいずれかに、通して参加できる人

アクセス 地下鉄「長居」駅 徒歩5分

締切 11月15日(金)

問合せ 「東北⇄関西ポジティブ生活文化交流祭」実行委員会 事務局 日常生活支援ネットワーク(担当:椎名)
TEL&FAX:06-4400-4387 E-mail:p2party2@gmail.com

運営・主催 「東北⇄関西 ポジティブ生活文化交流祭」実行委員会、特定非営利活動法人日常生活支援ネットワーク



会場は毎年約3000人の参加者でにぎわいます

大阪市市民活動総合ポータルサイト

2019年度 大阪市市民活動総合支援事業

大阪市域のさまざまなボランティア・市民活動の情報が検索できる
ポータルサイトを運営しています

市民活動団体の
皆さんへは…
助成金・講座・交流会

個人の皆さんへは…
ボランティア・イベント

メルマガ始めました！

- ポータルサイトへ登録いただいた皆さんに、新着情報をメールでお届けします。(月2回程度)
※配信には団体登録/個人登録が必要です。【無料】

- 登録はWEB上から可能!
ぜひご登録ください。

大阪市市民活動総合ポータルサイト
<https://kyodo-portal.city.osaka.jp/>



おおさか市民フェスタ2019

市民、ボランティア、企業など協働が生みだされる場が広がるよう
「参加・参画」、地域共生社会づくりをめざしたフェスタを開催します。

申込締切

11月22日(金)

日時 **12月7日(土)午前10時～午後2時30分**

会場 **大阪市立淀商業高等学校(西淀川区野里3-3-15)**

テーマ **「地域・ボランティア・市民の新たな活動の創造」**

申込方法 ①氏名 ②所属(あれば) ③連絡先 ④参加希望の分科会(第2希望まで)
⑤全体会の参加の有無を添えて、申込専用フォーム・FAX・郵便にてお申込みください。

申込み・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター(P14参考)

内容 **10:00～ オープニング(自由参加)**

10:30～12:30 活動報告

第1分科会 『地域と企業をつなぐ社会貢献活動』
テーマ:わがまちでできる多様なコラボレーション

第2分科会 『食でつながるフェスタおおさか』
テーマ:みんなで支えるこどもの居場所

第3分科会 『近隣のつながりと防災・減災』
テーマ:自助・「近助」・共助・公助を考えよう!

10:30～14:30 ブース出展

- こどもひろば(ストラックアウト、スマートボール、フリスビーなど)
- コンピューターをつかわないプログラミング体験
- 足湯コーナー・認知症カフェ
- 手作り商品の販売
- 手話パフォーマンス

13:00～14:30 全体会

当日、ボランティア募集中!

申込専用フォーム



主催:大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア・市民活動センター 主管:おおさか市民フェスタ2019実行委員会



昨年5月実施された研修会

平成30年度大阪府児童福祉協議会では、1948(昭和23)年に大阪市東住吉区で発祥し、全国に広まりました。児童保育は、働く親が、放課後に子どもたちが安心して活動できる「生活の場」です。

大阪市児童保育連絡協議会は、指導員や保護者会に向けて研修会や情報交換を行っています。2012(平成24)年に市内の児童保育に通っていた小学生が交通事故に巻き込まれて亡くなるという出来事がきっかけで、以降、毎年5月命日に合わせて、こどものいのちを守ることを再確認する研修会を開催しています。

「安全・安心のための点検をしつかりすること、楽しみだけではなく、危険を学ぶことが大事です」と事務局次長の泊唯男さん。

「キャンプでの川遊びなど非日常では、安全・安心のための点検をしつかりすること、楽しみだけではなく、危険を学ぶことが大事です」と事務局次長の泊唯男さん。

問合せ

大阪市児童保育連絡協議会
中央区谷町7-2-202 TEL.06-6763-4381

平成30年度大阪府児童福祉協議会を助成した団体を取材します。
助成事業名「ボランティア活動の拡大 災害時の活動者養成事業」
コッコツと70年を超える児童保育、すべてはこどもを守るために

大阪市児童保育連絡協議会



泊唯男さん、柴田聡子さん、越智ゆかりさん(左から)

ボランティア活動総合補償制度のご案内

(引受保険会社:三井住友海上火災保険株式会社)

ボランティア活動保険

補償概要		ボランティアがボランティア活動中に、 ①偶然な事故によってケガをした場合の「傷害保険」、②第三者の身体や財物に損害を与えた場合の「賠償責任保険」		
加入対象		無償活動であること(交通費実費等は除く) 活動のための会議や往復途上も含む 自助活動は補償対象外		
保険期間		毎年4月1日から翌年3月31日まで (中途加入は受付日の翌日から)		
補償内容		Aプラン	Bプラン	Cプラン (天災担保)
傷害保険部分	死亡保険金	死亡・ 後遺障害 保険金額 1,420万円	死亡・ 後遺障害 保険金額 2,090万円	死亡・ 後遺障害 保険金額 1,660万円
	後遺障害 保険金			
	入院 保険金	6,500円 (日額)	11,000円 (日額)	6,500円 (日額)
	手術 保険金	入院保険金日額に手術の 種類に応じた倍率を乗じた額		
	通院 保険金	2,500円 (日額)	5,000円 (日額)	3,000円 (日額)
賠償責任 部分	対人 対物 共通	1事故につき5億円(限度額) 免責金額なし		
年間保険料 (1人)		300円	500円	600円

非営利・有償活動団体保険

(団体・グループで加入)

補償概要		ボランティア活動保険の対象外となる非営利・有償活動中に、①スタッフが急激かつ偶然な事故によってケガをした場合の「傷害保険」②利用者など第三者の身体や財物に損害を与えた場合の「賠償責任保険」	
加入対象		①福祉・文化・保険衛生・自然環境等の分野における「営利目的ではない社会貢献活動」であること ②利用者から実費(交通費・食事代・材料費)を超える対価を得ていること 等の加入要件を満たした非営利・有償活動を実施する団体・グループ ※2人以上からの加入	
保険期間		毎年4/1～翌年4/1までの1年間 (中途加入は手続完了した日の属する月の翌月15日から)	
補償内容		Aプラン	Bプラン
傷害保険部分	死亡保険金	死亡・ 後遺障害 保険金額 160万円	死亡・ 後遺障害 保険金額 328万円
	後遺障害 保険金		
	入院 保険金	3,000円 (日額)	
	手術 保険金	① 入院中に受けた手術:3万円 ② ①以外の手術:1.5万円	
	通院 保険金	1,000円 (日額)	1,500円 (日額)
賠償責任 部分	身体障害 財物損壊	施設所有(管理)者・生産物につき 1名:1億円限度 1事故:2億円限度 施設所有(管理)者・生産物につき 1事故:500万円限度	
年間保険料		4,900円	6,300円
(中途加入の場合、加入月により保険料が異なります)			

大阪市ボランティア・市民活動センターと、各区ボランティア・市民活動センター／ボランティアビューローでご加入いただけます。

●お問合せ先

制度運営

大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618

取扱代理店

各種損害保険・生命保険取扱 島本保険事務所

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階(伊藤忠ビル)

TEL.06-6252-4520 FAX.06-6245-4686

夏キャンプボランティア・レポートⅡ



8月に開催した夏キャンプ（主催：地域こども支援ネットワーク事業では、大阪市内の大学に通い、福祉や教育などを学ぶ大学生ボランティア29人が参加しました。前号に引き続き、ボランティアの気づきとこどもたちの成長をお届けします。



こどもたちが就寝した後のスタッフミーティングに熱が入ります

レポート5

キャンプに初めて参加する子もいて、不安や緊張が伝わってきました。そんな中、キャンプに何度か参加したことがある子が積極的な声かけをしていました。緊張していたこどもが初めて体験したことをお母さんに嬉しそうに話している姿を見て、キャンプが始まる前と比べてとても成長したなあと感じました。私も、リーダーとしてグループを引っ張っていけるか不安でしたが、こどもたちはそんな心配はよそに自主的に行動して、こどもたちに助けてもらう場面も多々ありました。キャンプに参加するのは、初めてでしたがとても楽しい思い出になりました。

キャンプネーム みいちゃん

レポート6

フリーの時間に、知っている友だちだけで仲良くするのはなくて、低学年のこどもが参加できるゲームを上級生が提案して一緒に遊んでいる姿が印象的でした。最初は、「めんどくさい、やりたくない、帰りたい」という言葉を発していた子が、打ち解けると、呼びかけに答えてくれ、ポジティブな発言が増えて嬉

しかったです。久しぶりに10歳近く歳の離れたこどもたちと遊び、本当に楽しかったです。

キャンプネーム さあや

レポート7

様々な活動と一緒にやることでこどもたちが活発になっていったように感じました。初めてお米を研いだという子がいて、自炊の経験がこれから役に立つだろうと思いました。初めてキャンプに参加しましたが、危険なこともある中でこどもたちに大きなけがや事故がなくてよかったです。

キャンプネーム いばうち

レポート8

初めてのボランティア活動でした。事前打ち合わせから右も左もわからず、心に余裕がありませんでした。でも、アイスクレイクや炊事をしていくうちに少しずつ打ち解けて、余裕ができてきました。するとこどもたちとの距離が縮まってきました。こどもたちは、キャンプを通じて自分の苦手なことにも挑戦してみようという気持ちがあり、嫌いな食べ物やリーダーたちに促されて食べようとしていました。

キャンプネーム もつてい

レポート9

私のグループは、一人の女の子が他のこどもたちと初対面で、あまり話さず一人になることもあり、どうすればいいのかわかりませんでした。でも同じグループのこどもたちが話しかけるうちに、その子も一緒に楽しむことができました。晩ご飯のカレー作りの時には、役割分担して、効率よくカレーを作れたと思います。最初はふざけて、なかなか言うことを聞いてくれませんでした。が、段々とメリハリがついてきたこどもたちを見て短い間で成長を感じました。

キャンプネーム うめちゃん



地域こども支援ネットワークとは…
～社会全体でこどもを支える
仕組みづくりをめざして～

こどもに関する課題を「他人事」ではなく、一人ひとりが「我が事」と捉え、地域住民と社協、地域団体、民生委員・児童委員、社会福祉施設、企業・団体などが一体となって、こどもの食や学習の支援をはじめ、こどもたちが身近に行くことができる居場所づくりを推進。地域でこどもを育む機運の熟成を図ることを目的としています。
※詳しくは、HPをご覧ください。





お風呂屋さんへ行こう！朝日温泉（住吉区） こども銭湯で心も身体も温まる

投げ銭でこどもたちに

お風呂をプレゼント

9月の日曜日お昼時。

朝日温泉に着替えやタオルが入ったバッグを持ってこどもたちが集まりました。フロントでスタンパカードにスタンプを押してもらって、お風呂に入る前の約束を聞いて、いよいよこども銭湯がスタート！

朝日温泉では、毎月第1・3日曜日の12時から1時間、こども銭湯を開催しています。この日、こどもの入浴料はゼロ円。フロントに投げ銭箱を設置していて、常連さんなど大人からの投げ銭が、こども銭湯への協力金になります。

お姉ちゃんが妹へ「背中洗ったるな」と言っていたのに、妹が「自分で洗ったもん」と得意気に出て



投げ銭箱がこども銭湯を支えています

きたり、堺市から通う小学校3年生の男の子は、「友だちはいないけど仲良く入ってる」って。それは

もはや友だちなのでは…？

お風呂からあがったばかりのホカホカのこどもたちが、駄菓子をつひとつと、取っては見比べてまた戻したり。合計百円になるようにみんなで「生懸命考えます。最後に記念撮影をして自由解散。ピカピカになって帰っていきました。」

お風呂屋さんが結ぶ

地域コミュニティ

こども銭湯という発想は、朝日温泉3代目田丸正高さん（38歳）が「住吉区の見どころマップを作りたい」と企業へ相談した中で生まれました。銭湯の未来への可能性を感じて「とにかくやってみよう」と、2018（平成30）年2月に始めて、これまで延べ約600人のこどもたちに入浴をプレゼントすることができました。



フロントに並んだ駄菓子を吟味するこどもたち

朝日温泉

住吉区南住吉3-11-8 TEL:06-6692-9808 14:00～25:00（無休）

こども銭湯

毎月第1,3日曜日 12:00～13:00

「こどもたちは協力してくれた大人と顔を合わせることはありません。けれど、そこには必ず、ありがとうがあります。こども銭湯を楽しんでいる思い出してくれたら、成長した時にきつと、自分のこどもを銭湯に連れて来てくれると考えています」。また、「銭湯に通うことで、多世代がつながって、地域で一緒にこどもたちを見守ることができたら、地域の犯罪が減る。世界平和につながる！そして、こども銭湯が廃業銭湯を減らすひとつのキッカケにもなります」と田丸さん。銭湯が果たす地域活性化の役割は大きいのです。かつて「日本一の風呂屋になる」と卒業文集に書いた田丸少年。こどもたちを見送るその瞳が少年のようには輝いていました。

ときどき、記者久禮千秋



銭湯が開く2時間前から薪の準備を始めている田丸正高さん

情報マーケット

Information Market

『参加してみたい!』と思ったり、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接『コンボを見て』とお問い合わせください。



ボランティア
募集などの情報



イベント・講座・
セミナーなどの情報



その他、助成金
などの情報

情報マーケット掲載団体に 問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをQRコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④ 特別養護老人ホーム・編み物ボランティア募集!

社会福祉法人 森の宮福祉会 ハミングベル中道 平日
<http://www.humming-bell.or.jp/> 継続

ハミングベル中道では、ボランティアのご協力のもと、週1回編み物クラブを開催し、
かぎ針や棒針編みでマフラーや座布団などの作品を作っています。利用者の編み
物作品作り全般をやさしくサポートをお願いします。
(その他、施設のお手伝いいただけるボランティアも随時募集しています)

日 程 毎週金曜日 13:30~14:30

場 所 特別養護老人ホーム ハミングベル中道 (東成区中道2-7-1)
JR・地下鉄「森ノ宮」駅 徒歩8分

人数・条件 2~3人程度 できるだけ毎週来ていただける人
※毎週は難しい方も、ご相談ください。※介護予防ポイント事業の対象施設です。

申込方法 TEL

問合せ▶ TEL/06-6971-9788 (担当:吉田・増永)

① あさひ福祉まつりの運営をお手伝いください

第40回 あさひ福祉まつり実行委員会 土日祝
<http://asahikibunnosato.com/> 準備

旭区の障がい者施設、障がい児施設、保育園が中心となり、区内で活動されている
様々な団体の人たちと一緒に楽しい「まつり」を企画しています。各コーナーの運営
や施設利用者の参加のお手伝いをお願いします。

日 程 10/27(日) 9:00~15:30

場 所 城北公園(大阪市旭区生江3-29-1)
シティバス「城北公園前」下車すぐ

人数・条件 昼食あり

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/06-6954-0971 FAX/06-6954-0972
Eメール asahi2@guitar.ocn.ne.jp (担当:山本)

⑤ おもしろいことが好きな人(サポーター)を募集!

特定非営利活動法人 まんぼう 土日祝
<http://manbowshow.com> 準備

新しい自分と出会う体験をしてみませんか?あなたの力が必要です!衣装・大道
具作り・音響・カメラ撮影・黒子・パソコン操作などの「裏方さん」なしでは、公演は成
り立ちません!ステージの真の主役たち!そんな仲間を募集しています。まずは、お
気軽にのぞいてみてね。(その他、公演当日だけの受付や会場案内などのサポーターも募集!)

日 程 練習日:おおむね毎月第1・第3土曜日(14:00~16:00)
※活動日は公演日によって変動します。

場 所 特定非営利活動法人 まんぼう (中央区玉造2-3-20)

人数・条件 高校生以上

申込方法 FAX・Eメール・留守電にて ※氏名・連絡先をお知らせください

問合せ▶ TEL・FAX/06-6943-6943
Eメール n-manbow@sea.plala.or.jp

②「大阪YWCAクリスマスバザー」ボランティア説明会

公益財団法人 大阪YWCA 土日祝
<http://osaka.ywca.or.jp> 準備

大阪YWCA最大のイベント「クリスマスバザー」は12/7(土)に開催。
当日以外の準備ボランティアや2時間程度の短期ボランティアも募集します!

日 程 11/9(土) 14:00~15:00

場 所 公益財団法人 大阪YWCA(北区神山町11-12)
地下鉄「扇町」駅・「中崎町」駅 徒歩5分 阪急「梅田」駅 徒歩10分

人数・条件 説明会に参加できない人は、ご相談ください。

申込方法 TEL・FAX・Eメール・HP・来所 締切:11/8(金)

問合せ▶ TEL/06-6361-0838 FAX/06-6361-2997
Eメール info@osaka.ywca.or.jp (担当:川崎)

⑥ ヘアカットボランティア募集

NPO法人CONCENT 平日
<https://www.concent2010.org> 継続

児童養護施設でのヘアカットボランティアを募集しています。

日 程 10/21(月)・11/18(月)・12/9(月) 14:00~17:00

場 所 聖家族の家・聖母託児園(東住吉区南田辺4丁目5-2)
JR阪和線「鶴ヶ丘」駅 徒歩6分

児童養護施設 遙学園(大阪府三島郡島本町山崎5-3-18)
JR東海道本線「山崎」駅 徒歩14分

人数・条件 資格:美容師免許・ボランティア保険加入者 ※詳しくはHPをご覧ください。

申込方法 Eメール

問合せ▶ TEL/06-6535-1316
Eメール info@concent2010.com

③「第27回ワン・ワールド・フェスティバル」ボランティアスタッフ募集!

特定非営利活動法人 関西国際交流団体協議会 土日祝
<http://onefes.net> 準備

西日本最大規模で行われる国際協力のイベントです。イベント運営や本部インフォ
メーションサポート、設営撤去を一緒に行うボランティアを募集します。

日 程 2020/2/1(土) 9:00~17:30
2020/2/2(日) 9:00~21:00

場 所 北区民センター・カンテラ扇町スクエア・扇町公園(北区扇町2-1-27)
地下鉄「扇町」駅 下車すぐ JR「天満」駅 徒歩1分

人数・条件 高校生以上

申込方法 FAX・Eメール・HP

問合せ▶ TEL/06-6777-1039 FAX/06-6777-2050
Eメール onefes.contact-post@onefes.net (担当:川上)



地域と共に
成長するぞ!

Voice

ここでは、過去に
“情報マーケット”で掲載した
団体の声をご紹介します!



団体名 特定非営利活動法人 地球緑化センター
(1年間の農山村ボランティア「緑のふるさと協力隊」)



どんな活動ですか?



過疎化・少子化に悩みながらも地域を元気にしたい地方自治体と、農山村での活動や暮らしに関心をもつ若者をつなげるプログラムです。住民として暮らしながら、農作業や特産品加工、観光・イベントなど地域の求めに応じた“お手伝い”に取り組みます。



「情報マーケット」に募集をかけるきっかけは?



事務局は東京にあるのですが、大阪方面の人たちにも広くこの活動を知ってもらい、参加してもらいたいと思ったので。



掲載された後の反響はいかがでしたか?



問い合わせが増えました。実際に、参加者募集説明会に足を運んでくださった人もいます。

⑨ 体験者のリアルな感想が聞ける!ふるさとカフェ開催

特定非営利活動法人 地球緑化センター

<http://www.n-gec.org/>

ホームページやパンフレットだけでは伝えきれない緑のふるさと協力隊の魅力や協力隊OBOGがたっぷり紹介します。

日 程 11/9(土) 14:00~16:00

場 所 AP大阪梅田茶屋町 KJルーム(北区茶屋町1-27 ABC-MART梅田ビル8F)
JR「大阪」駅 徒歩3分 阪急「梅田」駅 徒歩1分

人数・条件 おおむね18~40歳まで

申込方法 TEL・FAX・Eメール・HP 締切:11/8(金)

問合せ ▶ TEL/03-3241-6450 FAX/03-3241-7629
Eメール info@n-gec.org (担当:山岸)

土日祝



⑩ エコネット・カフェ「SDGsをもっと身近に!!」 SDGsの原点を振り返る ~ロールプレイで学ぶ公署~

NPO法人 エコネット近畿

<http://econetkinki.org>

公害を防ぎ、持続可能な社会をつくるためには何が必要なのでしょう?ロールプレイを通して考えます。

日 程 11/6(水) 19:00~21:00

場 所 大阪市立総合生涯学習センター 第7研修室(北区梅田1-2-2-500 大阪駅第2ビル5階)
JR「北新地」駅 徒歩5分

人数・条件 環境活動・SDGsに関心のある人 定員:15人 参加費:500円

申込方法 FAX・Eメール・申込専用フォーム
※メール・FAXはお名前、所属、ご住所、電話番号、E-mailアドレスを記載してください。

問合せ ▶ TEL/06-6881-1133 FAX/06-6949-8288
Eメール yoyaku@econetkinki.org
【申込専用フォーム】<https://bit.ly/31vd5Gp> (担当:辻)

平日



⑦ 聴導犬・介助犬の候補犬を、あなたも育ててみませんか?

厚生労働大臣指定法人 社会福祉法人 日本聴導犬協会

<http://www.hearingdog.or.jp/>

耳の不自由な人に生活に必要な音を知らせる聴導犬と、手足に障がいを持つ方への介助犬を、主に各地の保健所や保護団体で保護された犬から育成し、無料で貸与しています。

日 程 ご家庭での受け入れ期間は、要相談。様々な環境に慣れるように2ヶ月交代であずかって頂きます。

場 所 ボランティアのご自宅

人数・条件 主に保護犬から候補犬を選んで聴導犬を育成する「動物福祉」と聴導犬・介助犬を無償で貸与、アフターケアを継続する「障がい支援」の2つの福祉に共感を頂ける人。
候補犬を愛情いっぱい育て、継続してお預かり頂けるご家庭。ドッグフード、予防薬、トイレシート等の日用品は協会が負担します。
月1回のパピークラスへの交通費や、普段のごほうび等はご負担頂きます。

申込方法 TEL・FAX・Eメール

問合せ ▶ TEL/0265-85-4615 FAX/0265-85-5088
Eメール inf@hearingdog.or.jp

平日 土日祝



⑪ 関西いのちの電話創立46周年記念バザー

社会福祉法人関西いのちの電話

<http://kaindnew.com>

屋台・物品販売・子どもゲーム・ミニコンサート...いろいろ!掘り出し物もあります。
ご家族、友人、地域のみなさん、誘ってお出かけください。

日 程 11/2(土) 10:00~14:00

場 所 社会福祉法人博愛社(淀川区十三元今里3-1-72)
阪急「十三」駅 西改札口 徒歩10分

人数・条件 どなたでも

申込方法 申込不要

問合せ ▶ TEL/06-6308-6868 FAX/06-6308-6180
Eメール kaind@x.age.ne.jp (担当:八尾)

土日祝



⑧ 貸出絵本の選書、発送作業

特定非営利活動法人 てんやく絵本ふれあい文庫

<http://tenyaku-ehon.la.coocan.jp>

見える人も見えない人も一緒に絵本を楽しむ環境を整えたいという思いから、全国の盲学校や個人宅に点訳絵本を無償で貸し出しています。点字の経験は不問。絵本に興味があり、選書、発送を手伝える方は連絡ください!

日 程 木・金曜日(月2回以上) 13:30~16:30

場 所 近商ビル2F(西区江戸堀1-25-35)
地下鉄「肥後橋」駅 徒歩5分

人数・条件 特になし

申込方法 TEL/FAX(水~土 13:30~16:30)・ハガキ

問合せ ▶ TEL/06-6444-0133 FAX/06-6444-0133
〒530-0002 西区江戸堀1-25-35 近商ビル2F(担当:岩田)

平日



①6 2019くらすぽin福島 暮らしのなんでも大相談会

NPO法人 暮らしと法務よろず相談所

土日祝 単 緑

https://www.facebook.com/npokurasapo/?eid=ARBSGxelpaEM60jj2FDnpBMHhozrO8u49ErKw9cQv8aX-607CYCIW-90_Y_Cyhd1axugLh954sqmm89

相続・成年後見・墓じまい・一人親・その他暮らしの悩みを、専門家に無料で相談できます。フリーマーケット・将棋・けん玉教室・歌やダンスもあります

日 程 11/3(日・祝) 11:00~16:00

場 所 福島区民センター(福島区吉野3-17-23)
地下鉄「野田阪神」駅・JR「海老江」駅 徒歩10分 阪神「野田」駅 徒歩10分

人数・条件 どなたでも

申込方法 申込不要

問合せ▶ TEL/06-7505-7380 FAX/06-7500-9327
Eメール moritahoumu@nike.eonet.ne.jp (担当:森田)

①7 災害時のママと赤ちゃんの栄養と備え~赤ちゃん防災プロジェクトについて~

クレオ大阪西・こども文化センター

平日 単 緑

<http://www.creo-osaka.or.jp/west/>

災害時、不足しがちな赤ちゃんの栄養。普段からどんなものを備えておけばいいのかわかします。

日 程 11/28(木) 14:00~15:30

場 所 クレオ大阪西・こども文化センター(此花区西九条6-1-20)
JR・阪神「西九条」駅 徒歩約5分

人数・条件 おもに1歳未満の赤ちゃんの保護者、妊婦の人、テーマに関心のある人
定員:20人(複数での申込可能・先着順) 参加費:無料

申込方法 TEL・FAX・HP・来所

問合せ▶ TEL/06-6460-7800 FAX/06-6460-9630
(担当:西村)

①8 “聴き上手”になるために… 傾聴ボランティア講座

傾聴ボランティアグループ「ゆずは」

平日 緑 単

城東区で活動している傾聴ボランティアグループ「ゆずは」です。
傾聴を学んでみたい人、ボランティアに興味のある人、ぜひご参加ください。

日 程 11/13(水)、20(水)、27(水) 13:30~15:30(連続3回講座)

場 所 城東区在宅サービスセンター「ゆうゆう」(城東区中央2-11-16)
地下鉄「蒲生四丁目」駅 7番出口 徒歩5分

人数・条件 どなたでも 参加費:1,000円 定員:30人

申込方法 TEL・FAX・来所 締切:10/25(金)

問合せ▶ TEL/06-6936-1153 FAX/06-6936-1154
Eメール joto-v@sunny.ocn.ne.jp (担当:松田)

①9 在日コリアン日常生活支援ボランティア養成講座 モヨラ(韓国語で「集まれ」の意)

生野区在日韓国朝鮮人・多文化共生ネットワーク(じゅうみんとろ)/ コリアボランティア協会

土日祝 平日 緑 単

ことばや文化の違いから日常の生活に支障をきたす在日コリアンの方を手助けするため、文化や歴史などを学び理解するボランティアの講座です。

日 程 講座 10/26~11/16(毎週土曜日)、11/30(土) 14:00~16:30
施設見学 11/17(日)~11/29(金)(期間中1日のみ)

場 所 生野区社会福祉協議会(生野区勝山北3-13-20)
JR「桃谷」駅 徒歩15分 シティバス「生野区役所」バス停 徒歩2分

人数・条件 どなたでも
※原則すべての講座を受講ください。ビデオ研修でも可能
※11/2(土)だけの部分参加可

申込方法 FAX・Eメール 締切:当日可

問合せ▶ TEL/06-6741-0657
Eメール maumderobu@helen.ocn.ne.jp (担当:くわもと)

①2 2019年度 JEO環境セミナー参加者募集!

公益社団法人 全国環境対策機構

平日 単 緑

<https://www.jeo.or.jp/>

国立環境研究所副センター長、江守正多さんをお迎えし、「地球温暖化と私たちの未来」についてご講演いただきます。環境と気候が人類にとって非常事態にあることを参加者と共に学び、考えたいと思います。

日 程 12/10(火) 17:30~20:00

場 所 大阪国際ビルディング17階(中央区安土町2-3-13)
地下鉄「堺筋本町」駅17番出口 徒歩2分 地下鉄「本町」駅3番出口 徒歩5分

人数・条件 どなたでも 定員:140人 参加費:1,000円(学生は無料)

申込方法 TEL・FAX・Eメール・HP 締切:12/2(月)

問合せ▶ TEL/06-6125-2666 FAX/06-6260-7504
Eメール info@jeo.or.jp (担当:野村)

①3 不登校のこどもの“いま”によりそうために

あべの不登校児・軽度発達障がい児支援グループ「スペースゆう」

土日祝 単 緑

<http://freespaceu.g2.xrea.com/>

フリースクール代表の木脇嶺さんをお招きし、各々の“いま”を大事にし自己決定を尊重する実践を自身の不登校経験も交えてお話しいただき共に考えます。

日 程 11/16(土) 14:00~16:00

場 所 阿倍野区民センター 1階 集会室1(阿倍野区阿倍野筋4-19-118)
地下鉄「阿倍野」駅 6番出口 徒歩1分

人数・条件 どなたでも 定員:50人(先着順)

申込方法 TEL・Eメール

問合せ▶ TEL/090-6753-8013
Eメール freespace_u@yahoo.co.jp (担当:中室)

①4 みやこじま防災大作戦2019

都島区社会福祉協議会

土日祝 単 緑

<http://www.miyakorin.com/>

こどもから大人まで!楽しみながら防災について学ぶ避難体験VR、
煙テント、非常食食堂、スタンプラリー、クイズなど

日 程 11/9(土) 10:00~16:00

場 所 ふれあいセンター都島(都島区都島本通3-12-31)
地下鉄「都島」駅 徒歩10分

人数・条件 どなたでも ※詳しくはHPをご覧ください。

問合せ▶ TEL/06-6929-9500 FAX/06-6929-9504
Eメール miyvc@miyakorin.com

①5 フェイスタオルで帽子を作ろう!!

タオル帽子賛助会

土日祝 単 緑

誰でも1枚のフェイスタオルで帽子が作れます。手縫いで作成しますので、お薬の副作用で敏感な頭皮にも優しいです。

日 程 11/23(土・祝) 10:00~12:00

場 所 大阪市立総合生涯学習センター(北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル 5階)
JR「大阪」駅 地下鉄「阪急・阪神」梅田駅

人数・条件 どなたでも 参加費:500円 定員:10人(先着順)

申込方法 TEL・FAX

問合せ▶ TEL/06-6345-5004 FAX/06-6345-5019
(総合フェスタ2019 担当者)



㊤2020年度助成(地域文化の振興)

公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団

<http://www.mut-tiikibunkazaidan.or.jp/>

地域文化の振興に資する音楽・美術・演劇・伝統芸能の各分野の活動団体に対して助成を行っています。

助成対象 (1)国内の団体・法人が、日本国内で行う、地域文化振興に寄与し、文化・芸術的に優れた伝統芸能の公演及び美術展等
(2)前項の公演・美術展等は、2020/4/1～2021/3/31までに開催もしくは会期が開始するものとする

応募資格 音楽部門、演劇部門、伝統芸能部門はアマチュアの団体・公演に限る

助成金総額 1件あたりの助成金20万円から70万円程度

申請方法 HPから申込書をダウンロードし記入のうえ、必要書類等を添付し、送付 締切:11/30(土)

問合せ▶ 公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団
〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目2番4号 日本橋ビル5F
TEL/03(3272)6993 FAX/03(3272)6994



㊤第12回ひらの子育てフェスタ

平野区社会福祉協議会

<http://hirano-kushakyo.or.jp/>

平野区内の子育て支援団体が集まり、親子で楽しめる子育てイベントを開催します。たくさん遊び、一緒に大冒険してこどもの新たな一面を見つけよう!!

日程 11/30(土) 10:30～14:30

場所 平野区役所(平野区戸口3-8-19)
地下鉄「平野」駅7番出口 徒歩3分 シティバス「平野区役所」下車すぐ

人数・条件 どなたでも

申込方法 申込不要

問合せ▶ TEL/06-6795-2525 FAX/06-6795-2929
Eメール nico-nico.c@3sweb.ne.jp (担当:尾方)



㊤2020年度年賀寄付金配分団体の公募

日本郵便株式会社 年賀寄付金による社会貢献事業助成

<https://www.post.japanpost.jp/kifu/>

配分助成事業 (1)配分事業分野
一般枠 (ア)活動・一般プログラム (イ)活動・チャレンジプログラム
(ウ)施設改修 (エ)機器購入 (オ)車両購入
特別枠 東日本大震災、平成28年熊本地震及び平成30年7月豪雨災害の被災者救助・予防(復興)

助成金総額 申請金額(上限) 申請金額の上限は、1件当たり500万円とし、活動・チャレンジプログラムについてはのみ 50万円

申請方法 年賀寄付金ホームページに掲載
(申請書は、配分事業分野ごとに6種類、いずれか一つを選択)

応募期間 9/9(月)～11/8(金)(当日消印有効)

問合せ▶ 日本郵便株式会社 総務部内 年賀寄付金事務局
〒100-8792 東京都千代田区大手町二丁目3番1号 大手町プレイスウエストタワー
TEL/03-3477-0567(直通)



㊤おもちゃ病院ボランティア講座 受講者募集

西区社会福祉協議会

<http://nishi-fukushi.or.jp/>

おもちゃ病院のドクターとして活躍してみませんか?経験者が丁寧に教えますので、初心者の方もお気軽にお越しください。女性の人も大歓迎です!!

日程 11/9(土)・11/16(土) 13:30～16:30
12/7(土) 13:30～15:00

場所 西区社会福祉協議会(西区新町4-5-14 西区合同庁舎6階)
地下鉄「西長堀」駅4番A出口よりすぐ

人数・条件 ボランティア活動に興味のある人
定員:30人(先着順) 参加費:500円(材料費)

申込方法 TEL

問合せ▶ TEL/06-6539-8075 (担当:島崎、石井)



㊤令和2年度「キリン・地域のちから応援事業」

公益財団法人 キリン福祉財団

<https://www.kirinholdings.co.jp/foundation/>

公益財団法人キリン福祉財団(理事長 三宅 占二)は、地域に根づく小さな福祉活動として、地域やコミュニティを元気にするさまざまなボランティア活動を助成します。

助成対象 (1)子ども・子育て世代の福祉向上に関わるもの
(2)シルバー世代の福祉向上に関わるもの
(3)障がいや困りごとのある人・支える人の福祉向上に関わるもの
(4)地域やコミュニティの活性化に関わるもの
※詳しくはHPをご覧ください。

助成金総額 1件(一団体)あたりの上限額は30万円です(プログラム助成総額4,700万円)

申請方法 申込書類をHPからダウンロードのうえ、必要事項を記入、捺印して正本1部を当財団宛郵送ください。正本のコピーはお手元に保管ください。
締切:10/31(木) 当日消印有効

問合せ▶ TEL/03-6837-7013 FAX/03-5343-1093
Eメール fukushizaidan@kirin.co.jp (担当:北村・小松代)



㊤2020年度公募助成(活動助成)

公益財団法人 JR西日本あんしん社会財団

<https://www.jrw-relief-f.or.jp/>

事故、災害や不測の事態に対する備えに関する活動(自主防災訓練、心肺蘇生法普及活動等)又は事故、災害や不測の事態が起こった後の心のケア(グリーフケア等)や身体的ケア(リハビリテーション等)などに関する活動が対象です。
[特別枠助成]を設けていますので詳しくはHPをご覧ください。

助成対象 近畿2府4県(京都府、大阪府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県)に拠点のある非営利の民間団体(法人格の有無は問いません)
※詳しくはHPをご覧ください。

助成金総額 1件あたり70万円以下(総額で5,000万円程度を予定)

申請方法 HPの申し込みフォームより、必要事項を記入のうえ、送信
締切:11/14(木)(厳守)

問合せ▶ 公益財団法人 JR西日本あんしん社会財団事務局
TEL/06-6375-3202(平日10:00～17:00) FAX/06-6375-3229
Eメール info@jrw-relief-f.or.jp



情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法 専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:阪井・縄・金沢)

※本誌の発行日は8月と1月を除く毎月15日です。募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。
(例:2019年12月15日発行号(1・2月合併号)に掲載希望の場合は10月末まで)



おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み＝掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。



私たちの福祉教育 オンラインワン

特定非営利活動法人クララ代表 楠本香代子(55歳)

地域で暮らす多様な人たちと出会い、一人ひとりの存在を大切するために自分がどう行動すれば良いかを考える福祉教育。これまで福祉教育に関わってきた人が毎号1人登場します。



体験型学習会「くらし市」の様子

クララは、発達障がいや身体・知的障がい等の様々な障がいのある子どもたちの保護者と教育福祉の専門職で2006(平成18)年4月に活動を始めました。

視覚支援や構造化、応用行動分析(ABA)などの療育の手立てを学習し、実践されている先輩保護者や講師をお招きしてのフリートーク学習会を毎月行っています。また「知らない」ことからくる差別や偏見をなくすために、地域の身近なお店に向けた学習会の開催と理解の証としてのステッカーの店頭貼付を促す「ハートステッカー事業」や、障がい児者支援から学ぶ「暮らしをわかりやすくする工夫」を紹介する体験型学習会「くらし市」を行政と協働で開催してきました。



楠本香代子さん(後列中央)とメンバーのみなさん

きっかけは障がいのある子どもたちへの支援ですが、こどもは大人になり、人は歳を重ねます。誰もが我が事として向き合い、障がいの有無に関わらず、すべてのライフステージで、孤独や生きづらさを抱えたりしないための支援の学習と活動を目指しています。

今後も、私たちを取り巻く社会経済や法律、国の仕組み等、あたり前に知っていないければならないこともきちんと学習し、障がい児者支援の視点を活かして誰もが暮らしやすいまちづくりに関わりたいと思っています。

プロフィール

所属:特定非営利活動法人 クララ
趣味:読書

点訳版・拡大版 情報誌COMVOのご案内

情報誌COMVOは、「NPO法人ぽこ・あ・ぽこ」の点訳に協力いただき、大阪市立中央図書館と、大阪市視覚障害者福祉協会に各1冊ずつ配架しております。またPDF版COMVOは音声読み取りが可能なデータになっています。ぜひご活用ください。

また、NPO法人ぽこ・あ・ぽこは、点訳部の他、個別宅や施設を訪問してパソコンの使い方をサポートする訪問部、パソコンを使用して主に拡大教科書を作成する拡大写本部など多様な事業を展開しています。そこで、今月から期間限定で「拡大版COMVO」のサンプルを大阪市ボランティア・市民活動センターに設置します。拡大版COMVOについてご興味ありましたら当センターまでお問い合わせください。

NPO法人ぽこ・あ・ぽこ <http://pcvpoco.com/>



点訳版COMVO(右)と拡大版COMVO(左)

アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見やご感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO241号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2019(令和元)年11月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



編集後記

今号の特集を組むにあたり、取材に協力いただいたすみよし隣保館寿のみなさま、ありがとうございました。

すみよし隣保館寿の始まりのきっかけは、1953(昭和28)年に町民全体の連帯責任で運営されてきた共同浴場(青年湯)だったそうです。その共同浴場の跡地に2016(平成28)年4月にすみよし隣保館寿は多くの団体や地区住民を中心とした個人の寄付にも支えられ、民設置民営の隣保館が建設されました。

識字教室、日本語教室、こども料理食堂、図書館事業や、自分の得意なことを活かしながら、地域の困りごとを解決していく地域住民が主体となって取り組んでいる「どっこい隊」。これら、すみよし隣保館寿の取り組みは、人とひととがつながることが難しくなった現代社会において、助けたり、助けられたりの「お互いさまでつながるまちづくり」活動の大切さを再認識できる取り組みでした。

COMVOのバックナンバー
電子BOOK版COMVO
みてね!



ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申してください)
- 申込方法
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。

それ以外は別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

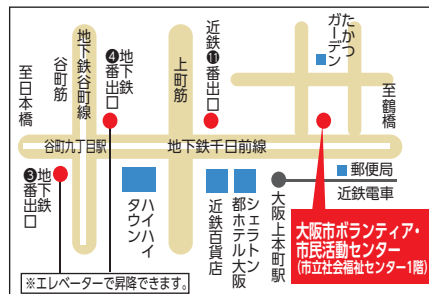
Osaka City Voluntary Action Center

所在地 / 〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時30分～午後8時30分(月・金・水) 午前9時30分～午後5時(火・木・土)
- 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日:2019年10月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)
- 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぽこ・あ・ぽこ
- 本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトからもチェック可能! <http://comvo.lekumo.biz>

Osaka Metro(オオサカメトロ)(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪府役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪府商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫内の店舗など

●スタッフブログ <http://ocvic.blogspot.jp> ●twitter <http://twitter.com/ocvic1998> ●Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

森が戻ってきた。
鳥や虫や動物が戻ってきた。
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているバリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。
「わたしたちを って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。
そして、地元の人々の生活を助けること。
地元の子どもの明るい笑顔を力にして
私たちは これからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 www.ms-ins.com

24区ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューロー一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小森西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万代町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティアビューロー	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083